

第5章 社会教育・家庭教育

第1節 学校と家庭・地域との協働の推進

第1 学校・家庭・地域が連携するための仕組みづくり

目標達成型の学校経営の取組と教育振興運動が軌を一にして展開することにより、学校、家庭、地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てていく環境づくりを推進した。

1 「いわて教育の日」推進事業

(1) 趣旨

県民の教育に対する関心と理解を深め、学校、家庭及び地域社会が連携して、次代を担う豊かな人間性を備えた子どもを育成するため、県民一人一人が教育の重要性を認識し、本県における教育のあり方を考える契機として、いわて教育の日を設け、本県における教育の充実と発展に資することを目的に、平成17年3月に県議会で「いわて教育の日に関する条例」が制定され、平成17年4月から施行された。

この条例の目的の実現を図るため、教育に関する活動の奨励、広報その他の取組を行うとともに、市町村や関係団体の取組も併せて実施状況を取りまとめた。

- ・ いわて教育の日 11月1日
- ・ 教育週間 11月1日～7日

(2) 「いわて教育の日」県教育委員会主催事業

令和2年度「いわて教育の日」のつどい

テーマ 『学びと絆で 夢と未来を拓き 社会を創造する人づくり』

期日 令和2年10月28日(水)

会場 岩手県民会館 中ホール

参加者 県内教育関係者、県民、生徒等 約250人

内容 第1部 開会行事

- ・ 開会行事
- ・ 教育表彰(事績顕著者表彰)

第2部 講演

- ・ 講師 一般社団法人日本教育情報化振興会名誉会長 赤堀 侃司 氏
- ・ 演題 学校教育における情報化の推進

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模の縮小、児童生徒の発表の中止、開催内容の縮小による短時間での開催等を行った。

(3) 「いわて教育の日」関連事業

「いわて教育の日」前後の10月と11月の2ヶ月間に実施される、県・市町村・学校・民間団体などによる教育・文化・スポーツ・青少年健全育成等の教育関連事業(行事)を、「いわて教育の日」関連事業として広く参加を求めることにより、教育振興の機運の醸成を図った。

2 教育振興運動

「みんなで教振! 5か年プラン」が令和元年度末で終了時期を迎えたことを受け、これまでの成果と課題、国の動向や地域の実態等を踏まえ、今後5年間の新たな推進計画として「岩手県『地域学校協働活動・教育振興運動』推進5か年プラン」を策定した。

このプランは、「地域学校協働活動」と「教育振興運動」を総合的かつ一体的に推進することにより、「学校を核とした地域づくり」や「地域とともにある学校づくり」の実現を図ろうとするものであり、令和2年度は、「これまでのプランの成果や課題を今後の取組につなぐ」「関係機関・団体をつなぐ」など、今後の運動推進に向けた基礎づくりが各地域で進められた。

(1) 県段階における推進活動

ア 幹事会

- ① 期日 令和2年7月10日
- ② 会場 県庁
- ③ 内容
 - ・教育振興運動の概要と「岩手県『地域学校協働活動・教育振興運動』推進5か年プラン」について
 - ・運動の推進方針、事業実施計画について
 - ・「地域学校協働活動・教育振興運動」推進研修会について
 - ・事業評価、次年度事業の検討等について

イ 市町村担当者研修会

- ① 目的 地域学校協働活動と教育振興運動の取組を総合的かつ一体的に進めるための方策等について理解を深める。
- ② 期日 令和2年7月8日
- ③ 場所 生涯学習推進センター
- ④ 内容
 - ・「これからの地域学校協働活動と教育振興運動」について
 - ・「令和2年度教育振興運動推進方針と重点的取組」について

ウ 「地域学校協働活動・教育振興運動」推進研修会

- ① 目的 地域学校協働活動と教育振興運動の総合的かつ一体的な推進を目指し、関係者に対する研修機会を提供する。

② 概要

教育事務所	期日	会場	参加者	内容
盛岡地区	12月10日	サンセール盛岡	32人	・講義
中部地区	9月29日	花巻市交流会館	18人	・説明 ・講演 ・情報交換
沿岸南部地区	7月14日	釜石市立中妻公民館	26人	・報告 ・協議 ・講話
県北地区	6月16日	九戸村役場	15人	・説明 ・質疑
県北地区	6月23日	軽米町役場	13人	・説明 ・質疑
県北地区	7月18日	洋野町民文化会館	71人	・説明 ・講義 ・演習
県北地区	7月20日	普代村役場	35人	・講話
県北地区	9月23日	野田村総合センター	10人	・説明 ・質疑
県北地区	10月22日	二戸地区合同庁舎	26人	・説明 ・講義
県北地区	10月29日	久慈市役所	9人	・説明 ・情報交換
県北地区	2月14日	県北青少年の家	25人	・講話

エ 「学校を核とした地域づくり」の推進に係る訪問支援

- ① 内容 地域学校協働活動の充実及び推進体制の整備等を目的とした教育事務所による訪問支援
- ② 方法 管内市町村の求めに応じて訪問

オ 公立小中学校及び県立学校の校内体制における「地域連携窓口教員（地域教育担当教員）」の位置づけ周知

- ① 教育基本法及び学校教育指導指針の趣旨を踏まえ、「学校、家庭及び地域住民の連携協力」を推進する「地域連携窓口教員」の位置づけを周知
- ② 「地域連携窓口教員」の設置状況調査の実施（令和2年9月調査）
※ 公立小学校・公立中学校・県立高校・県立特別支援学校 全て100%

(2) 市町村段階における推進活動

ア 推進組織の状況

(合計47市町村・地区)

教育振興運動単独組織で推進	37市町村・地区
教育振興運動とは別の組織で推進	10市町村・地区
推進組織はない	なし

イ 実践組織の状況

(ア) 実践組織の数

区分	数(割合)
小学校区	183(36.6%)
中学校区	93(18.6%)
公民館区	30(6.0%)
町内会区	115(23.0%)
その他	79(15.8%)
計	500

(イ) 実践組織が取り組む主題の数(延べ数)

区分	主題の数
学習活動	702
社会参加	551
自然体験	150
郷土芸能	176
文化・芸術	127
生活・健康	517
世代間交流	267

区分	主題の数
勤労体験	127
国際理解	44
スポーツ・レクリエーション	167
情報メディア	380
復興教育	124
その他	79
計	3,411

3 地域学校協働活動(学校支援地域本部)事業

学校と地域の連携体制を構築し、ボランティアによる多様な形態の教員支援を行い、地域全体で学校教育を支援するとともに、地域の教育力を向上させるため、学校支援地域本部事業を実施した。

被災者支援総合交付金事業「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」・国庫補助事業「学校・家庭・地域の連携協力推進事業補助金」として実施した。

(1) 岩手県学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進委員会

ア 委員会の開催(令和2年5月22日、令和3年1月22日)

イ 地域学校協働活動推進員研修会(令和2年11月30日 26人)

ウ 地域学校協働活動推進員養成研修講座【盛岡】(令和3年2月19日 17人)
 【中部】(令和2年10月20日 11人)
 【県南】(令和2年11月10日 6人)
 【沿南】(令和2年10月6日 19人)
 【宮古】(令和2年9月17日 15人)
 【中部】(令和2年10月2日 15人)

エ 学校と地域の連携・協働研修会(令和2年8月6日 69人)

オ 実地調査(釜石小学校地域学校協働本部)

(2) 地域学校協働活動推進検討委員会

ア 委員会の開催(令和2年8月19日、10月14日、11月25日)

イ 内容 ・地域学校協働活動養成研修講座のあり方についての検討
 ・ボランティア向けリーフレットの作成

(3) 市町村ごとの事業実施状況

市町村名	本部数
盛岡市	—
八幡平市	14
雫石町	—
葛巻町	—
岩手町	—
滝沢市	—
紫波町	—
矢巾町	—
花巻市	3
遠野市	—
北上市	—

市町村名	本部数
西和賀町	2
奥州市	6
金ヶ崎町	—
一関市	4
平泉町	3
大船渡市	1
陸前高田市	2
住田町	—
釜石市	5
大槌町	1
宮古市	6

市町村名	本部数
山田町	1
岩泉町	—
田野畑村 ^{※1}	(1)
久慈市	20
普代村	1
洋野町	6
野田村	1
二戸市	—
軽米町	1
九戸村	1
一戸町	3
計 ^{※2}	82(1)本部

※1 村単費で実施

※2 ()は県から市町村への間接補助以外の本部数

第2 豊かな体験活動の充実

放課後子供教室の推進、青少年団体の支援等を通じ、多様な体験活動の充実を図った。また、社会教育施設における体験活動の内容の充実を図り、成果の普及に取り組んだ。

1 放課後子供教室

地域に根ざした多様な活動の機会を提供するため、放課後子供教室事業を実施した。子どもたちの放課後における安全・安心な居場所づくりを進めた。（被災者支援総合交付金事業「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」、国庫補助事業「学校・家庭・地域の連携協力推進事業補助金」として実施。）

(1) 岩手県学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進委員会

ア 委員会の開催（令和2年5月22日、令和3年1月22日）

イ 指導者合同研修会の開催（令和2年7月14日 129人、9月3日 41人、令和3年2月14日 56人）

ウ 実地調査（ばしょまえ交流館（釜石小学校放課後子供教室））

(2) 市町村ごとの事業実施状況

市町村名	子供教室数	市町村名	子供教室数	市町村名	子供教室数
盛岡市	(5)国から補助	西和賀町	—	山田町	—
八幡平市	—	奥州市	13	岩泉町	—
雫石町	—	金ケ崎町	1	田野畑村*	—
葛巻町	4	一関市	19	久慈市	8
岩手町	—	平泉町	3	普代村	1
滝沢市	1	大船渡市	—	洋野町	4
紫波町	3	陸前高田市	4	野田村	1
矢巾町	3	住田町	2	二戸市	6
花巻市	2	釜石市	7	軽米町	3
遠野市	—	大槌町	2	九戸村	4
北上市	(3)市独自	宮古市	1	一戸町	5
				計	105(8)教室

※()は県から市町村への間接補助以外の教室数

2 少年団活動の支援

(1) 子ども会等少年団体の組織状況

団体名	団体数	会員人数	
ボーイスカウト	9	334	(令和2年5月1日現在)
ガールスカウト	11	216	(令和2年5月1日現在)
地域子ども会	12	47,474	(令和2年5月1日現在)

(2) 少年団体の活動状況

団体名	主な事業
日本ボーイスカウト岩手連盟	指導者養成事業／プログラム事業
ガールスカウト岩手連盟	指導者養成及び指導者研修／教育プログラム
岩手県子ども会育成連合会	ジュニアリーダー育成／各地域子ども会育成組織支援

3 青年団体活動の支援

(1) 組織状況（令和2年5月1日現在） [単位：団体、人]

団体名	構成団体数	会員数
岩手県青年団体協議会	2	30

(2) 事業内容

ア 第68回岩手県青年大会

(ア) 体育部門

期日……令和2年7月18日～19日（中止）

場所……葛巻町周辺・盛岡市周辺

(イ) 文化部門

期日……令和元年9月1日（中止）

場所……岩手県青少年会館

イ 第69回全国青年大会

期日……令和2年11月13日～16日

場所……東京都内

4 青年教室・講座（令和元年度実績（「令和2年度社会教育基本調査」））

項目	開設数	参加者数	内容
30人以上で20時間以上	0教室(0市町村)	0人	1 人間関係に関すること
30人以上で10～20時間	0教室(0市町村)	0人	2 市民性、社会性に関すること
上記以外	9教室(3市町村)	615人	3 職業、家庭に関すること
合計	9教室(3市町村)	615人	4 郷土理解に関すること 等

5 青少年教育施設の利用状況

(1) 運営の基本方向

次代の担い手である青少年に、恵まれた自然環境の中で規律ある共同生活を体験させ、友情・協同・奉仕等の相互扶助の精神を養い、地域社会の発展に寄与し得る自主的で創造性豊かな青少年の育成を図る。

（生活方針）「規律」「友情」「協同」「奉仕」

(2) 青少年の家の利用者数 [単位：団体、人]

	利用団体数	実利用者数	延利用者数
県南青少年の家	398	14,961	17,885
陸中海岸青少年の家	290	7,540	9,592
県北青少年の家	404	12,593	14,199
計	1,092	35,094	41,676

(3) 県北青少年の家スケート場利用者数 [単位：人]

	研修利用者数	普通利用者数	計
幼児	109	236	345
小学生・中学生	3,176	6,783	11,398
高校生・大学生・一般	1,439		
計	4,724	7,019	11,743

(4) 類型別実利用者数

[単位：人]

		県南青少年の家	陸中海岸青少年の家	県北青少年の家
事業参加	施設主催事業	1,477	1,248	520
	県主催事業	0	24	1,100
学校利用	大学・短大	0	0	0
	各種学校	0	24	58
	高等学校	383	467	193
	中学校	712	886	761
	小学校	5,291	3,207	5,062
地域団体 利用	サークル(勤労青年)	0	15	0
	サークル(一般)	164	272	82
	子ども会	568	58	2,272
	スポ少団体	3,863	1,344	2,549
	児童館・公民館	748	368	407
	幼稚園・保育園	173	635	290
企業体		140	10	583
その他		5,335	1,474	778
	合 計	18,854	10,032	14,655

第2節 子育て支援や家庭教育支援の充実

第1 子育てや家庭教育に関する学習機会の提供

子どもたちが基本的な生活習慣を身に付けることができるよう、幼児期からの家庭での取組を支援するとともに、子育て支援に関わるグループ・団体・NPO等や企業との連携・協力をしつつ、家庭教育支援を推進した。

1 学習機会の提供

親等が集まる多様な機会を活用して、子育てや家庭教育に関する学習機会を提供した。

(1) 親子共同体験推進事業

ア 趣旨……親子の共同体験を通して、親子の相互理解を深めるとともに、参加家族間の交流を通して、子育ての仲間づくりを促進する。

イ 期日……令和2年5月～令和3年3月

ウ 内容……野外炊事、自然体験活動等

(2) 効果的な学習機会の提供（国庫委託・補助事業として実施）

ア 趣旨……保護者を対象に、関係機関団体等との連携のもと、広域的な教育課題に即した学習内容及び先進事例やワークショップ等を通じた学習方法を提供する。

イ 期日……令和2年4月～令和3年3月

ウ 内容……紫波町、遠野市、金ヶ崎町、大船渡市、山田町、久慈市、洋野町、西和賀町、平泉町、二戸市、軽米町の11市町村において、家庭教育支援に関する講座等の学習機会を提供した。

2 学習情報の提供と相談体制の充実

子育てに不安や悩みを抱える親等に対する相談窓口の整備充実を図るとともに、家庭教育に関する親の学習活動を促進するため学習情報や学習資料を提供した。

(1) 家庭教育子育て電話・メール相談

ア 子育て電話相談「すこやかダイヤル」

(ア) 趣旨……家庭教育、特に子育てに関する悩みや不安を抱く親に対して、電話（面接）による相談を行い、家庭教育の充実を図る。

(イ) 開設場所…生涯学習推進センター

(ウ) 開設期間…通年

(エ) 開設日時…月～金曜日（毎日10:00～17:00）ただし、国民の祝日、年末・年始は除く。

(オ) 電話番号…0198-27-2134（夜間は留守電、FAX）

(カ) 相談件数…683件

[単位：件、%]

相談領域	相談件数	割合
健康・安全	27	4.0
しつけ全般	38	5.6
遊び・友だち	6	0.9
家庭環境	45	6.6
知能・ことば	2	0.3
いじめ・不登校	14	2.0

相談領域	相談件数	割合
虐待・育児不安	12	1.8
心理・性格	220	32.2
集団生活・社会性	21	3.1
学習・進路	29	4.2
人間関係	38	5.6
発達障がい	18	2.6
その他	213	31.2
計	683	

イ 子育てメール相談「すこやかメール相談」

(ア) 趣旨……子育てについて学ぶ余裕がない親、子育てに関心が薄い親、孤立しがちな親等、全ての親に対してきめ細かな家庭教育支援を行うため、ITを活用した家庭教育相談を行う。

- (イ) 開設場所…生涯学習推進センター
- (ウ) 開設期間…通年
- (エ) 携帯サイトアドレス…kosodatem@pref.iwate.jp
- (オ) 相談件数…249件

[単位：件、%]

相談領域	相談件数	割合
健康・安全	46	18.5
しつけ全般	55	22.1
遊び・友だち	8	3.2
家庭環境	29	11.6
知能・ことば	3	1.2
いじめ・不登校	5	2.0

相談領域	相談件数	割合
虐待・育児不安	31	12.4
心理・性格	14	5.6
集団生活・社会性	7	2.8
学習・進路	5	2.0
人間関係	7	2.8
発達障がい	32	12.9
その他	7	2.8
計	249	

ウ 子育てメールマガジン「すこやかメールマガジン」

- (ア) 趣旨……子育てについて学ぶ余裕がない親、子育てに関心が薄い親、孤立しがちな親等、全ての親に対してきめ細かな家庭教育支援を行うため、ITを活用した情報提供を行う。
- (イ) 開設場所…生涯学習推進センター
- (ウ) 開設期間…通年
- (エ) 配信日時…毎週木曜配信
- (オ) 配信先数…3,043（令和3年3月末現在）

(2) 家庭教育手帳周知

乳幼児から小・中学校の子どもをめぐる家庭教育の課題や家庭教育に関する学習機会、相談窓口等に関する情報を提供した。（電子データによる提供周知）

第2 家庭教育を支える環境づくりの推進

地域において子育てに悩む親等の相談を受けたり、子育てグループを支援したりする子育てサポーターや地域人材の資質向上を図るとともに活用促進のための仕組みづくりを行った。

1 家庭教育支援体制整備

- (1) 岩手県学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進委員会（国庫委託事業「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」として実施）
 - ア 国庫委託事業の基本的方針等について 令和2年5月22日（金）
 - イ 国庫委託事業の成果・課題等について 令和3年1月22日（金）※紙面開催
- (2) 「家庭教育・子育て支援担当者研修会」
 - ア 主管……生涯学習推進センター
 - イ 期日……令和2年10月2日（金）
 - ウ 内容……実践発表・講義・演習
 - エ 対象……行政担当者（26人）
- (3) 「子育て・家庭教育相談担当者研修会」
 - ア 主管……生涯学習推進センター
 - イ 期日……①令和2年10月1日（木）、②令和3年2月15日（月）
 - ウ 内容……講義、演習
 - エ 対象……相談機関担当者、家庭教育支援担当者、子育て支援担当者、子育て支援関係者、幼稚園・保育園・認定こども園関係者、学校関係者（①26人、②58人）

(4) 「地域安全防災研修会」

- ア 主管……生涯学習推進センター
- イ 期日……令和2年10月6日(火)
- ウ 内容……説明、講義、質疑・応答
- エ 対象……行政担当者(54人)

2 子育てサポーターのスキルアップと支援関係者のネットワーク強化

(1) 「子育て支援活動交流研修会」

- ア 主管……生涯学習推進センター
- イ 期日……令和2年8月25日(火)
- ウ 内容……講話、実践発表、パネルディスカッション
- エ 対象……子育てサポーター、支援実践者等(64人)

(2) 「子育て支援ネットワーク研修会」

- ア 主管……各教育事務所
- イ 期日……令和2年9月～10月
 - ① 9/17 中部教育事務所(16人)
 - ② 10/7 盛岡教育事務所(51人)
 - ③ 10/12 県北教育事務所(45人)
 - ④ 10/15 宮古教育事務所(23人)
 - ⑤ 10/20 県南教育事務所(9人)
 - ⑥ 10/23 沿岸南部教育事務所(20人)
- ウ 内容……講演、演習、情報交流等
- エ 対象……行政関係者、子育てサポーター養成講座修了者、子育て支援関係者等

(3) 「いわて家庭教育・子育てサポートカフェ」

- ア 主管……生涯学習文化財課
- イ 期日……令和2年11月27日(金)
- ウ 内容……講演、事例発表、
- エ 対象……子育てサポーター、行政担当者(17人)

第3節 生涯にわたり学び続ける環境づくり

第1 多様な学習機会の充実

健康志向の高まりや医療体制の充実等により、人生100年時代を迎える中、「いつでも・どこでも・だれでも」生涯にわたって学習を継続できる環境づくりが求められていることから、学びの機会等に関する情報の集積・提供や学習ニーズに個別に応じた学習相談、普及奨励、学習成果を生かす環境づくりに取り組んだ。

1 生涯学習推進体制の充実

(1) 岩手県生涯学習審議会・岩手県社会教育委員会議の開催

生涯学習に関する基本的な施策を調査審議し、本県における生涯学習の総合的な振興を図るため、次の会議を開催した。

なお、平成19年度まで生涯学習審議会の開催を年1回とし、社会教育委員会議を年2回開催してきたが、両会議の関係は非常に密接であることから、平成20年度以降、全委員が兼任し両会議を同時開催することとした。

ア 期日

第1回 令和2年7月14日 第2回 令和3年1月25日

イ 出席

第1回 委員16人中12人出席 第2回 委員16人中12人出席

ウ 内容

- (ア) 令和2年度主要施策について（生涯学習文化財課、学校調整課、学校教育課、保健体育課、県立生涯学習推進センター、県立図書館、県立博物館、県立美術館、公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団）
- (イ) 令和2・令和3年度協議テーマ「新しい時代の岩手の生涯学習・社会教育～岩手らしさを生かした生涯学習・社会教育施策の方向性について～」
- (ウ) 令和3年度社会教育関係団体活動費補助金の交付について

(2) 生涯学習推進体制調査

市町村における生涯学習推進体制等に関する状況を調査し、調査結果を県ホームページ及び県立生涯学習推進センターホームページにおいて公開した。

ア 実施時期 令和2年10月

イ 調査内容 生涯学習の推進組織、推進事業、情報提供事業、民間・NPOとの連携事業 等

2 生涯学習の普及奨励

(1) 学習意識の啓発

県民の生涯学習に対する理解と意欲を高め、学習活動の充実を図るため、生涯学習推進センターにおいて、県内全市町村とのネットワークによる生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」等により、学習情報の集積・提供や広報活動に取り組んだ。

ア 生涯学習情報提供事業

(ア) 生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」

ホームページのリニューアルを進めるとともに、コンテンツの充実に努め、システムの利用促進を図る取組を実施した。

イ 生涯学習情報紙「岩手県立生涯学習推進センター情報」の発行

(ア) 発行部数………700部

(イ) 年間発行回数………4回

(2) 学習活動の支援

県民の学習活動の成果を地域社会に生かすことができるよう生涯学習ボランティア活動推進事業等を実施するとともに、岩手県生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」において情報提供に取り組んだ。

また、学習ニーズに個別に応じた学習相談や情報提供を行い、生涯学習・社会教育活動

の支援を行った。

ア 生涯学習ボランティア活動推進事業

生涯学習推進センターボランティア登録数 861人

イ 電話相談「マナビィコール」の開設

- (ア) 開催日……………毎週月～金曜日
- (イ) 時間……………9時～17時
- (ウ) 相談員……………生涯学習推進センター専門職員
- (エ) 相談件数……………96件

第2 岩手ならではの学習機会の提供

郷土に対する誇りや愛着を醸成するため、社会教育施設等において豊かな自然、文化、歴史などの資源をテーマとした公開講座を開催するなど、岩手ならではの学習機会の提供に取り組んだ。

1 成人の学習活動の支援

(1) 成人教育

市町村及び社会教育関係団体を主体として公開講座等が行われた。

ア 学級講座（成人大学講座等）（令和2年度社会教育基本調査）

	市町村数	学級数	受講者数
成人大学講座	9	235	10,849
成人学級・講座	22	1,283	42,088
その他	14	578	14,392

(2) 女性教育

女性の地位向上と充実した人生の創造のため、多様な学習機会を提供するとともに、女性の持つ豊かな感性を地域づくりに役立てる社会参加を促進した。

また、自主的な団体活動を促進するための指導者の養成に取り組んだ。

ア 女性学級・講座

女性のライフスタイルや家庭生活の変化に伴い、女性の学習志向が一層高まり、婦人問題、生活上の課題を中心に、市町村を主体として計画的な学習が行われた。

【学級・講座開設状況】（令和2年度社会教育基本調査）

区分	市町村数	学級数	学級生数
女性学級・講座	22	435	9,082
その他	9	30	1,282

イ 女性団体活動の支援

本県の女性団体は、女性の地位と福祉の向上及び相互の連携を図ることを目的とし、岩手県女性団体連絡協議会を組織している。

県教育委員会は、岩手県地域婦人団体協議会が行う社会的、公共的に意義のある事業に対してその経費の一部を補助し、また、その団体の自主性を尊重しつつ求めに応じて助言指導を行うなど、その活動の支援を行った。

【組織状況（令和2年5月1日現在）】

団体名	単位団体数	会員数
特定非営利活動法人岩手県地域婦人団体協議会	34	5,449

2 高齢者の学習活動の支援

(1) 高齢者学級・講座

高齢者の多様なニーズに対応するため、各市町村において今日的課題に関する講座や世代間交流事業などが行われた。

区分	市町村数	学級数	学級生数
高齢者学級・講座	27	917	40,979
その他	7	55	10,923

3 視聴覚教育

(1) 視聴覚教育の推進

教育関係者には、視聴覚教材、機材を適切に活用し学習効果を高めるとともに、放送など視聴覚メディアの活用と併せ、メディアの研究開発による教育の機会の拡充を図ることが求められていることから、指導者養成に当たっては、機器の操作や指導方法等について、専門的研修を実施し、指導法の浸透を図った。

ア 視聴覚ライブラリー専任職員研修会

岩手県地域視聴覚教育協議会連絡協議会専任職員等研修会
(奥州市立水沢図書館) 令和2年11月12日 18人参加

イ 16ミリ映写機操作技術講習会

[単位：回、人]

教育事務所	回数	修了者数
盛岡	0	0
中部	1	8
県南	1	8

教育事務所	回数	修了者数
沿岸南部	0	0
宮古	0	0
県北	0	0
計	2	16

ウ 教材フィルム利用状況

[単位：本、人]

視聴覚ライブラリー名	利用本数	観覧者数
中央	396	5,009
花巻市	158	3,496
北上市	13	338
西和賀町	0	0
県南第一	282	6,017
大船渡市	0	0
釜石市	26	780
遠野市	34	516

視聴覚ライブラリー名	利用本数	観覧者数
大槌町	0	0
久慈市	36	285
宮古市	62	918
山田町	0	0
岩泉町	0	0
二戸	94	1,967
県立図書館	14	411
計	1,115	19,737

4 県立図書館の整備充実

(1) 運営の方針

ア 図書館機能の充実

(ア) 県と指定管理者が役割と責任を明確にした上で、連携協力を行い図書館としての一体性を保持しながら、利用しやすい施設を目指した。

また、図書館のサービス提供部門の運営を担う指定管理者は、図書館の運営方針等に基づき適切に業務を管理・運営するとともに、県は指定管理者の管理運営が適切に行われているかを評価し、図書館機能が充実するよう取り組んだ。

(イ) 図書館の運営上の課題を協議するため、図書館協議会を開催した。

(ウ) アンケート等により利用者の意見を聞くよう取り組んだ。

(エ) 多様な利用者や住民に配慮したサービスの提供に取り組んだ。

(オ) 図書館機能の充実のため、図書館職員の資質の向上に取り組んだ。

イ 広報活動の充実

利用者の便宜を図り利用促進につなげるため、印刷物の発行やホームページ等を活用し広報等情報の発信に取り組んだ。

ウ 図書館資料の収集、整理、保存及び活用

(ア) 県民の需要を広域的かつ総合的に把握し、図書館資料としてふさわしい資料や情報を収集、整理し、保存するとともに活用を図り、県民の利用に供した。

(イ) 県民の利用を促すために、所蔵資料に係る目録等の整備を進めた。

(ウ) 郷土資料の収集、整理等を重点的に実施し、ホームページにより情報提供を図るとともに、資料の保存に当たってのデジタル化を進めた。

また、郷土資料講座等を実施して活用に取り組んだ。

- (エ) 引き続き東日本震災津波関係の記録を収集するとともに、本県の過去の災害関連資料と併せ、利活用できるよう資料整理を進めた。その結果を震災関係資料コーナーやホームページ等で情報発信するとともに、関係機関と連携しながら保存活用を図った。
- (オ) 古文書等の貴重資料について適切な整理を行い、その保存活用を図るとともに、デジタルライブラリーいわてにより公開し、岩手の文化の情報発信に取り組んだ。

エ 相談機能の維持充実

- (ア) 県民の図書館を利用した学術研究活動、生活上の課題や地域課題の解決に向けて、図書館資料を活用して支援するレファレンスサービスを提供した。
- (イ) レファレンス事例データベース等、郷土資料に関する各種データベースを充実し、情報を提供した。

オ 今日の課題への対応

少子化、超高齢社会、人口減少及び産業振興等、本県における今日の課題の解決に資するよう取り組んだ。

カ 学習機会の提供と読書活動の奨励

- (ア) 図書館資料を活用した企画展示等により学習への契機づくりを進めた。
- (イ) 関係団体との連携により読書週間を設け各種関連事業を実施したほか、県内の読書サークル等への図書館資料の貸出しや読み聞かせ会の実施等により県民の読書活動が進むよう取り組んだ。
- (ウ) 読書活動、調べ学習及び就労体験実習等、学校教育の支援を行った。

キ 市町村支援及び連携

- (ア) 市町村立図書館等のニーズを踏まえつつ、図書館運営に関する助言等を行うとともに、協力貸出や協力レファレンス等の支援を行った。
- (イ) 図書館を取り巻く様々なテーマについて、市町村立図書館等と共同で調査研究を実施した。
- (ウ) 県内図書館間の相互協力を推進した。
- (エ) 東日本大震災津波等により被害を受けた県内の市町村立図書館等に必要な支援を行った。
- (オ) 市町村立図書館等職員のための研修講座を実施するなど、職員の知識・技能等の習得を支援した。

ク 関係団体等との連携

- (ア) 岩手県図書館協会、岩手県読書推進運動協議会を通じて読書活動奨励等が全県的な活動となるよう県内図書館や関係団体等との連携を進めた。
- (イ) 図書館以外の社会教育施設等との連携を強め、情報提供等のサービスに取り組んだ。
- (ウ) いわて県民情報交流センター内施設等と連携しながら県立図書館利用者の満足度向上に取り組んだ。

ケ 利用者の安全安心の確保

災害や事故等の発生時における利用者の安全を確保するための対応マニュアルを作成し、日頃の訓練等を通じて迅速・適切に対応できるように備えた。

(2) 事業等の実施状況

ア 県立図書館協議会開催状況

【期日】令和2年11月24日

【協議事項】

- ・ 県立図書館の運営概要について
- ・ 県立図書館利用状況等について
- ・ 県立図書館事業実施状況等について
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ・ ワーキンググループによる今日の課題への対応について
- ・ 読書バリアフリー法について

イ 広報活動

各種広報誌を発行するとともに、報道機関等への情報提供やホームページの充実に取り組んだ。

ウ 図書館資料の収集

岩手県立図書館資料収集方針に基づき図書館資料を収集した。郷土資料については、網羅的な収集に努めた。特に、東日本大震災津波に関する資料収集を各方面に呼び掛け、積極的に取り組んだ。なお、資料収集等の実績は次のとおり。

(ア) 図書資料

[単位：冊]

区 分	購 入	寄 贈	除 籍	年度末総冊数
一般用	4,610	4,694	355	683,396
団体用	1,103	7	235	131,568
計	5,713	4,701	590	814,964

(イ) 視聴覚資料

[単位：点]

区 分	購 入	寄 贈	除 籍	年度末総点数
16ミリ映画フィルム	0	0	0	1,540
ビデオテープ	0	0	65	2,783
DVD	30	55	3	2,984
CD	14	15	2	4,607
レコード	0	0	0	1,492
録音テープ	0	0	0	1,448
レリーフ・巧芸画	0	0	0	97
計	44	70	70	14,951

(ウ) 新聞・雑誌

[単位：タイトル]

区 分	年度末総タイトル数
新 聞	360
雑 誌	5,734
計	6,094

(エ) マイクロフィルム

[単位：点]

区 分	購 入	寄 贈	除 籍	年度末総点数
マイクロフィルム	24	0	0	11,175

(オ) 電子資料

[単位：点]

区 分	年度末総点数
CD-ROM等	757
オンラインデータベース	8
計	765

(カ) 震災関連資料

[単位：点]

区 分	年度末総点数
図書資料等	32,169
視聴覚資料	204
計	32,373

(キ) デジタル化資料

[単位：点]

資料名	2年度デジタル化点数
	0

エ 利用者サービス

(ア) 入館者数及び新規貸出登録者数

入館者数……………247,196人

新規貸出登録者数…2,565人

(イ) 個人への館外貸出数

[単位：冊又は点]

区 分	冊数又は点数
図書資料	186,885
視聴覚資料	7,247
うちビデオテープ	97
DVD	3,848
CD	3,302

(ウ) 図書館映画会及び読み聞かせ会

映画会は、一般向け47回、児童向け21回、計68回開催した。

また、児童向け読み聞かせ会を54回開催した。

(エ) 参考調査 (レファレンスサービス)

調べものや読書相談等に延べ15,888件の利用があった。

(オ) 課題解決支援サービス

[単位：人]

講演タイトル	開催日	参加者数
企画展関連講演会「生命尊重の里・旧沢内村～保健・医療・福祉の連携～」	令和2年6月13日	中止

(カ) 二次資料の作成

利用者のレファレンスサービス利用の便宜を図るため、二次資料を整備して提供した。

- ・ レファレンス事例データベース
- ・ 国立国会図書館レファレンス協同データベース
- ・ 郷土関係雑誌目次集
- ・ 岩手日報記事索引

オ 市町村への支援協力

(ア) 市町村立図書館等職員専門研修

- ・ 国立国会図書館における複写サービスと著作権
- ・ 媒体によって異なる著作権をどのように図書館で取り扱っていくのか

(イ) 市町村立図書館等への訪問 23回

(ウ) 図書館等調査研究会の開催 委員17人

テーマ：「新型コロナウイルス感染症対策に関する各館の取組」

(エ) 協力貸出

図書資料：1,073件、1,901冊

視聴覚資料：14件、35点

(オ) 団体貸出

図書資料：50団体、26,112冊

視聴覚資料：11団体、27点

カ 展示事業

(ア) 4階展示コーナー企画展示

[単位：点]

実施内容	開催期間	展示点数
岩手の保健福祉 1960～70年代を中心に	令和2年5月1日～7月19日	132
おらほのことば ～橘正一没後80年～	令和2年8月1日～10月18日	141
第34回 啄木資料展	令和2年10月27日～1月17日	69 テーマ展88
第41回手づくり絵本展 (ミニ企画展：岩手の読書週間の歴史)	令和3年1月30日～2月7日	55 テーマ展58
東日本大震災10年	令和3年2月19日～5月5日	160

(イ) 各カウンターミニ展示

[単位：回]

場所	開催回数
総合、児童、新聞・雑誌、音と映像、企画、郷土、パスファインダー	73

第3 学びと活動の循環による地域の活性化

県民一人ひとりが学んだ成果を地域課題の解決等に役立てるなど、学びと活動の循環を促したり地域の活性化に向けた仕組みづくりを進めたりするため、県立生涯学習推進センターを活用した研修・交流の場の提供や各種社会教育関係団体の活動の支援等に取り組んだ。

1 県立生涯学習推進センターの運営

(1) 運営の方針

本県生涯学習推進の中核機関として、県民の学習活動を支援、促進するため、生涯学習に関する情報提供・学習相談、調査研究及び指導者養成等の事業を総合的、効果的に推進するとともに、市町村及び関係機関・団体との連携強化に努め、本県生涯学習の振興を図る。

(2) 運営の重点

ア 学習情報提供・学習相談

生涯学習情報システムなど、多様なメディアを活用した総合的な学習情報の提供及び学習相談の充実を図る。

- (ア) 学習情報データベースの充実と生涯学習情報提供及び学習相談の充実
- (イ) 家庭教育に関する情報提供及び相談の充実
- (ウ) 生涯学習に関する広報活動の充実

イ 調査・研究

生涯学習に関する各種調査を実施するとともに、生涯学習推進上の諸課題に関する研究を推進し、本県生涯学習の振興に役立てる。

- (ア) 生涯学習及び社会教育の推進状況等に関する調査の実施
- (イ) 生涯学習推進上の諸課題に関する研究の推進
- (ウ) 生涯学習推進研究発表会の開催

ウ 指導者の養成・研修

生涯学習・社会教育関係職員及び有志指導者を対象とした研修を充実し、関係職員の資質の向上と指導者の養成を図る。

- (ア) 主に生涯学習・社会教育関係職員を対象とした研修（職員研修）
- (イ) 主に有志指導者（ボランティア）を対象とした研修（有志指導者研修）
- (ウ) 市町村等のニーズに応じた研修（要請研修）

(3) 事業等の実施状況

ア 学習情報の提供

(ア) 生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」の管理運用

インターネットを活用し、各種の生涯学習情報を県民に提供した。

なお、年度途中の県のネットワークシステムの変更により、利用件数を計測できない期間があったため、年間の実績値は測定できなかった。

(イ) 生涯学習情報紙の発行

【名称】岩手県立生涯学習推進センター情報

【内容】国・県・市町村における生涯学習の推進状況、県立生涯学習推進センターの事業に関する情報等

【発行部数・回数】700部・年4回

【配布先】県、市町村教育委員会、小中高等学校、関係機関及び施設等

(ウ) 学習相談事業「マナビコール」

【内容】生涯学習の推進に関する事業や学習活動についての電話相談

電話番号：0198-27-4563（月曜日～金曜日の9時～17時）

【相談件数】令和2年度 96件

(エ) 子育て相談「すこやかダイヤル」

【内容】子育てに関する悩みや不安についての電話相談、面接相談

電話番号：0198-27-2134（月曜日～金曜日の10時～17時、これ以外の夜間、休日はFAX、留守番電話対応）

【相談件数】令和2年度 683件

(オ) 子育て相談「すこやかメール相談・メールマガジン」

【内容】子育てに関する悩みや不安についての携帯電話メール相談、子育て情報提供

【相談件数】令和2年度 249件

【子育て情報提供】毎週木曜日メールマガジン配信

イ 調査・研究

(ア) 研究紀要「2020 研究報告 Vol.23 いわての生涯学習」の発行

【部数】1,500部

【内容】地域づくりにおける社会教育の意義に関する研究

(イ) 令和2年度岩手県生涯学習推進研究発表会

【期日】令和3年2月4日、5日

【会場】生涯学習推進センター

【参加者数】154人（実人数）

【内容】(1) 研究発表・協議

① 「障がい者の生涯学習推進のあり方に関する研究」

② 「地域づくりにおける社会教育の意義に関する研究」

(2) 事例発表・協議「岩手の地域づくりを考える」

(3) 講演「人口減少時代の地域づくり」

ウ 指導者の養成・研修

【生涯学習推進センター利用状況】

利用区分	事業数・団体数(前年比)	利用人数(前年比)
主催事業	37 (△23)	1,735 (△1,308)
随時研修	2 (0)	41 (3)
講師派遣	13 (△25)	410 (△2,136)
施設利用	70 (22)	4,260 (374)
その他	0 (0)	0 (0)
計	122 (△26)	6,446 (△3,067)

【各種研修事業実施状況】

[単位：人]

区分	研修・講座名	期日	受講者数
職員研修	新任生涯学習関係職員研修講座	令和2年6月29日～7月3日	66
	家庭教育・子育て支援担当者研修会	令和2年10月2日	26
	社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修講座	令和2年10月30日	22
	広報スキルアップ研修講座	令和2年6月1日～12日、 7月15日～17日、9月17日、 11月25日	142
	人づくり・地域づくり関係職員等研修会（県内6会場）	令和2年7月10日、8月21日 9月7日～18日、10月9日、 11月12日、12月1日	99
	コミュニケーションスキルアップ研修講座	令和2年8月4日	58
	学校と地域の連携・協働研修会	令和2年8月6日	69
	事業プログラム企画運営研修講座	令和2年9月24日	25
	センター・公民館・主管課職員等セミナー	令和2年9月10日	37
	子育て・家庭教育相談担当者研修会	令和2年10月1日 令和3年2月15日	84
	地域安全防災研修会	令和2年10月6日	54
	岩手県地域視聴覚教育協議会専任職員等研修会	令和2年11月12日	18
有志指導者研修	放課後子ども総合プラン指導者合同研修会	令和2年7月14日、9月3日	170
	読書ボランティア研修会	令和2年9月30日	63
	子育て支援活動交流研修会	令和2年8月25日	64
	子どものまなびを支えるセミナー	令和2年10月14日	60
要請研修	地域学校協働活動推進員（コーディネーター）研修会	令和2年11月30日	26
	随時研修（2回）	通年	41
	出前研修（講師派遣）（13回）	通年	410

区分	研修・講座名	期 日	受講者数
その他	放課後児童支援員認定資格研修（2班編成、前後期各2日）	令和2年9月1日～11月18日	117
	岩手県生涯学習推進研究発表会（2日間）	令和3年2月4日、5日	154
合計			1,805

2 社会教育関係団体の活動支援

地域の活性化に向けた仕組みづくりを進めるため、社会教育関係団体の活動について、研修会における助言や経費の一部を補助するなどの支援を行った。

団 体 名	単位団体数	会員数	補助対象事業
岩手県子ども会育成連合会	12	47,474	・市町村子ども会活動活性化事業 ・県央ブロック別研修事業 ・会報発行
日本ボーイスカウト岩手連盟	9	334	・創立70周年記念誌発行
ガールスカウト岩手県連盟	11	216	・教育プログラム ・成人のトレーニング
岩手県青年団体協議会	2	30	※全国青年大会派遣事業が新型コロナウイルス感染症のため中止
特定非営利活動法人 岩手県地域婦人団体協議会	34	5,449	・広報活動
岩手県ユネスコ協会連盟	23	1,569	・ユネスコ活動顕彰事業 ・ユネスコ活動広報事業
岩手県国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会	35	1,156	・総会 ・現状調査 ・会報発行
一般社団法人 岩手県PTA連合会	33	79,563	・会報発行
岩手県高等学校PTA連合会	80	25,227	・会報発行
岩手県社会教育連絡協議会	0 (※市町村団体無)	1,487	・会報発行 ・社会教育主事・公民館職員・社会教育指導員等研修会

(組織状況：令和2年5月1日現在)

第4 社会教育の中核を担う人材の育成

社会教育活動を総合的、効果的に推進するため、市町村教育委員会事務局に社会教育主事が8人、社会教育指導員が27人配置されている。

近年、社会を取り巻く環境の変化や新たな課題への対応のため、社会教育関係職員の専門性が一層強く求められており、関係職員への教育は重要となっている。

令和2年度は、以下の研修等を行った。

1 新任生涯学習関係職員研修講座

【期日 | 会場 | 参加者数】 令和2年6月29日～7月3日 | オンデマンド研修 | 66人

【内容】 生涯学習・社会教育の推進に関する基本的事項及び職務に関する研修

2 社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修講座

【期日 | 会場 | 参加者数】 令和2年10月30日 | 生涯学習推進センター | 22人

【内容】 社会教育指導員・地域づくり関係職員等としての必要な専門的知識・技能に関する研修

3 事業プログラム企画運営研修講座

【期日 | 会場 | 参加者数】 令和2年9月24日 | 生涯学習推進センター | 25人

【内容】 公民館や地区センター等で実施する事業プログラムの企画運営に関する研修

4 コミュニケーションスキルアップ研修講座

【期日 | 会場 | 参加者数】 令和2年8月4日 | 生涯学習推進センター | 58人

【内容】 生涯学習関係職員等に不可欠な実践的対人スキルの向上を図る研修

5 センター・公民館・主管課職員等セミナー

【期日 | 会場 | 参加者数】 令和2年9月10日 | 生涯学習推進センター | 37人

【内容】 人づくり・つながりづくり・地域づくりのために、地区センターや公民館等の社会教育施設が果たす役割について学ぶ研修

6 広報スキルアップ研修講座

期 日	サブタイトル名	参加者数
令和2年6月1日 ～12日 (オンデマンド)	超初心者のためのWordのテクニック向上講座「図形編」	56人
令和2年7月15日 ～17日	超初心者のためのWordのテクニック向上講座	28人
令和2年9月17日	超初心者のためのWordのテクニック向上講座	17人
令和2年11月25日	ホームページ・SNSを活用した自治体の魅力の発信の仕方を教えます	41人

【内容】 魅力的かつ効果的な周知・広報活動に関する研修

7 人づくり・地域づくり関係職員等研修講座

期 日	研修会サブテーマ	参加者数
令和2年7月10日	クレームをチャンスに変える！話の聴き方・伝え方	15人
令和2年8月21日	働く人の「メンタルヘルス・セルフケア」	20人
令和2年9月7日 ～18日 (オンデマンド)	ホスピタリティを3倍高める接客研修	10人
令和2年10月9日	障がいのある・なしに関係なく共に学べる生涯学習	26人
令和2年11月12日	地域がつながる事業・実践から学ぶ	16人
令和2年12月1日	地域の声に耳を傾け、地域の方に寄り添う力を高める大人のマナー講座	12人

【内容】 地域づくりを担う地区センター・公民館職員等のスキルアップを図る研修

8 岩手県公民館大会・岩手県社会教育委員研究大会

【内容】 生涯学習及び社会教育に関する基本的な事項、職務及び今日的な在り方に関する研修、公民館の在り方等に関する研修

※新型コロナウイルス感染症のため中止

9 図書館等職員研修

(1) 新任図書館長等研修会

※新型コロナウイルス感染症のため中止

(2) 生涯学習ボランティア活動推進事業

県民の学習成果を地域社会における諸活動の中で生かすことのできる環境の整備に資する。

岩手県読書をすすめるつどい

令和3年2月6日 アイーナ 131人参加 講演及び実技発表

(3) 新任図書館長研修

【期日 | 会場 | 参加者数】 令和2年9月3日～6日 | 勤務地 | 2人

【内容】 文部科学省主催研修の動画受信による研修

(4) 図書館等初任職員研修会

※新型コロナウイルス感染症のため中止

(5) 市町村図書館等職員専門研修

期 日	会 場	参加者数
令和2年9月18日	県立図書館研修室	28人
令和2年12月22日	金ヶ崎町中央生涯教育センター	17人
令和2年12月25日	宮古市立図書館	12人

10 文部科学省・国立教育政策研究所研修講座

(1) 全国生涯学習センター等研究交流会

全国の生涯学習センター等の代表者・職員等を対象に、生涯学習センター等の運営上の課題等について研究協議等を行う。

※新型コロナウイルス感染症のため中止

(2) 公民館職員専門講座

公民館職員として必要な高度かつ専門的な知識・技術についての研修を行い、地域の指導的立場にある公民館職員としての力量を高める。

【期日 | 会場】 令和2年10月20日～23日 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

【内容】 講義、事例研究、演習等

【参加者数】 0人

(3) 博物館長研修

新任の博物館長等に対し、博物館の管理・運営、サービスに関する専門知識や、博物館を取り巻く社会の動向などについて研修を行い、博物館運営の責任者としての力量を高める。

【期日 | 会場】 令和2年9月30日～10月2日 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

【内容】 基調講演、講義、シンポジウム等

【参加者数】 1人（北上市立博物館）

(4) 社会教育主事講習

社会教育法第9条の5の規定及び社会教育主事講習等規程に基づき、文部科学省より委嘱を受け、社会教育主事となりうる資格を付与することを目的とした講習。

ア 弘前大学社会教育主事講習

※新型コロナウイルス感染症のため中止

イ 社会教育主事講習【A】

【期日 | 会場】 令和2年7月27日～8月24日 |

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター等

【内容】 講義、演習、グループ研究等

【参加者数】 0人

ウ 社会教育主事講習【B】

【期日 | 会場】 令和3年1月21日～2月18日 | 生涯学習推進センター

【内容】 講義（WEB配信）、演習等

【参加者数】 15人（本県8名）

(5) 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修「15周年記念シンポジウム」

2015年に開催した10周年記念シンポジウム後の5年間を総括し、「美術館と学校が連携

して行う鑑賞教育」に関して、研修の果たす役割や成果を確認する。

【期日】令和2年10月10日

※WEB配信による開催

(6) **新任図書館長研修**

図書館に関する基本的な知識を教授し、館長の資質の向上を図る。

【期日 | 会場】令和2年9月1日～4日 | 勤務先（ネット配信）

【内容】講義等

【参加者数】2人（滝沢市立湖山図書館、一関市立一関図書館）

(7) **図書館司書専門講座**

司書として必要な高度かつ専門的な知識・技術に関する研修を行い、都道府県の指導的立場になりうる司書及び図書館経営の中核を担うリーダーとしての力量を高める。

【期日 | 会場】令和2年9月14日～18日 |

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター等

【内容】講義、事例研究、演習等

【参加者数】0人

(8) **社会教育主事専門講座**

社会教育主事として必要な高度かつ専門的な知識・技術に関する研修を行い、都道府県の指導的立場にある社会教育主事としての力量を高める。

【期日】令和2年11月9日～12日 | ※WEB配信による開催

【内容】講義、グループ協議、演習等

【参加者数】0人

(9) **博物館学芸員専門講座**

学芸員として必要な高度かつ専門的な知識・技術に関する研修を行い、指導的立場になりうる学芸員としての力量を高める。

【期日 | 会場】令和2年12月9日～11日 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

【内容】講演、講義等

【参加者数】0人

(10) **地域教育力を高めるボランティアセミナー**

地域と学校の連携・協働の推進に係る調査研究の成果等について研究協議等を行う。

※新型コロナウイルス感染症のため中止

第5 多様な学びのニーズに応じた拠点の充実

文化活動の拠点施設として、県立博物館、県立美術館及び県立埋蔵文化財センターの管理運営の充実と施設設備の機能の向上を図った。

1 県立博物館

(1) **令和2年度博物館協議会開催状況**

ア 令和3年1月26日（火）

イ 会場 岩手県立博物館会議室

ウ 協議事項

- ・「県立博物館における文化財への不適切行為事案」調査の経過報告について
- ・平成元年度博物館協議会の意見等への対応状況について
- ・令和2年度博物館事業実施状況について
- ・令和3年度博物館事業計画(案)について
- ・運営全般について

(2) 令和2年度利用状況

総利用者数：30,053人
 入館者数…………… 22,499人
 教育普及事業参加者数…… 7,554人（解説会・普及事業）

【令和2年度入館者数】

[単位：人、日]

月	個人利用				団体利用				免除利用			
	一般	高大学生	小中学生	計	一般	高大学生	小中学生	計	一般	高大学生	小中学生	計
4	345	30	217	592	0	0	0	0	82	0	11	93
5	376	21	272	669	0	0	0	0	155	2	57	214
6	543	37	350	930	0	19	0	19	90	1	48	139
7	1,366	60	1,021	2,447	55	33	76	164	217	115	133	465
8	1,501	88	1,059	2,648	10	0	58	68	174	72	140	386
9	715	34	450	1,199	4	34	0	38	266	0	756	1,022
10	812	34	444	1,290	0	0	0	0	360	20	774	1,154
11	790	30	351	1,171	26	3	3	32	686	51	721	1,458
12	415	34	250	699	3	27	0	30	313	106	53	472
1	501	40	262	803	8	0	14	22	284	3	175	462
2	843	56	500	1,399	0	0	0	0	319	3	182	504
3	884	58	668	1,610	10	0	10	20	231	3	46	280
計	9,091	522	5,844	15,457	116	116	161	393	3,177	376	3,096	6,649

月	総利用人員				開館日数	1日平均利用人数
	一般	高大学生	小中学生	計		
4	427	30	228	685	21	33
5	531	23	329	883	21	42
6	633	57	398	1,088	25	44
7	1,638	208	1,230	3,076	28	110
8	1,685	160	1,257	3,102	29	107
9	985	68	1,206	2,259	17	133
10	1,172	54	1,218	2,444	27	91
11	1,502	84	1,075	2,661	25	106
12	731	167	303	1,201	24	50
1	793	43	451	1,287	24	54
2	1,162	59	682	1,903	24	79
3	1,125	61	724	1,910	26	73
計	12,384	1,014	9,101	22,499	291	77

(3) 博物館活動

ア 資料の収集保管活動

(ア) 資料の収集整理

令和2年度は、10,052点の資料についての受け入れ、登録事務を行った。

[単位：点]

【収集資料数】	地質	生物	考古	歴史	民俗	計
平成元年度末累計	9,831	192,868	58,162	40,791	21,681	323,333
令和2年度登録点数	399	7,305	1,677	320	351	10,052
計	10,230	200,173	59,839	41,111	22,032	333,385

(イ) 資料の貸出状況

他の博物館、美術館などに展示や研究等の目的で貸出した資料は、次のとおりである。

- ・ 地 質 鯨類肋骨片化石ほか 21点

- ・ 生 物 クロクモソウほか 26点
- ・ 考 古 盛岡市手代森遺跡出土遮光器土偶ほか 6点
- ・ 民 俗 民謡CD 5点
- ・ 歴 史 太刀 銘 助真ほか 122点

(ウ) 文化財科学

資料の保存と活用のため、適切な環境の維持、調整に努めた。

また、資料の保存管理のために必要なくん蒸消毒と科学的保存処理を行った。

イ 調査研究活動

博物館における調査研究活動は、共通テーマのほか地質、生物、考古、歴史、民俗及び文化財科学の分野ごとに行う研究テーマと全分野で取り組む総合調査とがある。

令和2年度は27テーマについて年次計画に従い研究を進めた。

分 野	調 査 研 究 テ ー マ
地 質	「北上山地における地質学的資料に関する基礎的研究」 ほか3テーマ
生 物	「東北地方の里地の生態系に関する研究」 ほか5テーマ
自然史	「自然史標本の管理・公開、成果の発信に関する研究」
考 古	「岩手県における埋蔵文化財保護、研究のあゆみ」 ほか4テーマ
歴 史	「古代・中世の東北史の研究」 ほか7テーマ
民 俗	「岩手の民具一般に関する基礎研究」 ほか4テーマ
文化財科学	「津波被災資料の安定化処理法及び抜本修復法に関する研究」 ほか2テーマ

ウ 展示活動

(ア) 常設展示の充実

「総合展示室」「いわて文化史展示室」「いわて自然史展示室」「ミニプラザ」等の展示替え

(イ) 特別展示等の開催

種 別	名 称	会 期
テーマ展	「化石の水族館」(延長開催)	令和2年3月14日(土) ～令和2年8月23日(日)
特別展	「開館40周年記念特別展 みる！しる！わかる！三陸再発見」(開催延期)	新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度開催へ延期
テーマ展	「個性派役者勢揃い～岩手の操り人形～」	令和2年10月3日(土) ～令和2年11月23日(祝・月)
テーマ展	「いわての政治物語－幕末・明治・大正－」	令和2年12月19日(土) ～令和3年2月14日(日)
テーマ展	「縄文いわての環状列石」	令和3年3月23日(火) ～令和3年5月9日(日)

(ウ) 解説会 計 184回催し、647人の参加があった。

【展示解説会(定時：9回開催、93人参加)】

期 日	担 当	テ ー マ
7月25日(土)	地質	テーマ展「化石の水族館」
8月8日(土)		
8月22日(土)		
10月10日(土)	民俗	テーマ展「個性派役者勢揃い～岩手の操り人形～」
10月11日(日)		
11月14日(土)		
12月26日(土)	歴史	テーマ展「いわての政治物語－幕末・明治・大正－」
1月16日(土)		
1月31日(土)		

【常設展示・展示解説会（175回開催、延べ554人参加）】

区分	回数	参加者数	場所	担当	内容
定時解説	中止 (新型コロナ対策)	0人	総合展示室 ほか	学芸第三課 (解説員)	総合展示室の展示資料についての展示解説会
通覧解説 (依頼解説)	175回 (随時)	延べ554人			

(エ) 展示関連特別事業

展覧会名	事業名	参加者数
テーマ展「化石の水族館」	4月26日(日) ※中止 特別講演「生命史をひも解くージュラ期ー」	0人
テーマ展「個性派役者勢揃い～岩手の操り人形～」	11月8日(日) 実施 倉沢人形歌舞伎特別公演	91人
テーマ展「いわての政治物語ー幕末・明治・大正ー」	令和3年1月11日(土)、2月13日(土) 実施 いわての政治 むり絵たいけん!	延べ13人
	令和3年1月23日(土)、2月6日(土) 実施 幕末の文書読み	延べ11人

エ 教育普及活動

【講演会、観察会等の開催事業一覧】 ※…新型コロナウイルス感染症対策等のため中止

No.	開催事業名	開催回数	参加者数
1	チャレンジ!はくぶつかん	53回	832人
2	ゴールデンウィークスペシャル※	中止	0人
3	「ワードパズル」	3期	1,282人
4	ナイトミュージアム※ ～くらやみの中から語りかける資料を探る～	中止	0人
5	展示資料解説「けんぱくものしりシート」	12回	※展示資料カードの配布
6	ヒストリックカー&クラシックカーミーティング※	中止	0人
7	文化講演会	1回	55人
8	北上川水源地域セミナー	1回	21人
9	岩手県立博物館友の会話のサロン	3回	107人
10	県博日曜講座	13回	501人
11	県博バックヤードツアー※	中止	0人
12	古文書入門講座※	中止	0人
13	ミュージアムコンサート※	中止	0人
14	考古学セミナー(講演会・現地見学会) ※	中止	0人
15	自然観察会	2回	48人
16	地質観察会※1回中止	1回	20人
17	博物館園実習	7日間	10人
18	文化財等取扱講習会	2日間	19人
19	教員のための博物館の日	1日	38人
20	第11回岩手県立博物館まつり代替事業	5日間	159人
21	たいけん教室～みんなでためそう～	37回	337人
22	冬のワクワク!ワークショップ	1回	25人
23	民家de写真展	4期	2,471人
24	冬の写生会	1回	28人
25	ミュージアムシアター	7回	91人
26	県博出前講座	17回	839人
	計		6,883人

- 1 チャレンジ！はくぶつかん（53回開催、延べ832人参加）
【期日】第2・3土曜日・日曜日・祝日
【内容】学芸員が作成するワークシートの配布
- 2 ゴールデンウィークスペシャル※中止
【期日】5月2日（日）、3日（祝・月）※中止
【内容】乗用ミニSLや動物ふれあいコーナーを設置※中止
- 3 「ワードパズル」（3期開催、延べ1,282人）
【期日】①7月23日（祝・木）～8月17日（月） ②12月19日（土）～1月11日（祝・月）
③3月20日（土）～4月9日（金）
【テーマ】当館学芸員作成のワードパズルの配布
- 4 ナイトミュージアム～くらやみの中から語りかける資料を探る～※中止
【テーマ】
①子ども向けの展示解説会
②展示照明のない展示室にある考古等資料の解説及び暗やみの中で特徴ある資料等の観察
- 5 展示資料解説「けんぱくものしりシート」
【期日】毎月1回
【テーマ】当館解説員が展示資料解説カードを作成し配布。
- 6 ヒストリックカー&クラシックカーミーティング※中止
【内容】自動車文化に対する県民の理解を促進するための車両展示
- 7 文化講演会（1回、55人参加）
【期日】11月3日（祝・火）
【演題】「私が出会った淡路人形と娘義太夫」
- 8 北上川水源地域セミナー（1回、21人参加）
【期日】12月20日（日）
【演題】困った鳥と守るべき貝ーカワウとカワシンジュガイー
- 9 岩手県立博物館友の会 話のサロン（3回開催、延べ107人参加）
【期日】①9月12日（土） ②12月13日（日） ③令和3年2月20日（土）
【演題】①美しい三陸海岸の自然（写真で見る震災前とあと）
②近世以前の岩手の製鉄 築炉技術の進化
③岩手山の江戸時代の噴火ー古文書と火山灰から復元するー
- 10 県博日曜講座（全22回予定うち13回実施、延べ501人参加）

期日	テーマ
4月26日	生命史をひもとく（中止）
5月10日	土偶が少ない沿岸地域ー縄文～弥生時代における岩手の内陸と沿岸（中止）
5月24日	津波を被った紙を洗うー被災資料の安定化処理（中止）
6月14日	三陸海岸にサンゴ礁があった！豊かな生物に彩られた1億年前の海ー（中止）
6月28日	縄文の逸品「巻貝形土器」からみえてくる三陸の豊かさ（中止）
7月12日	三陸のウミガメは寒冷地仕様？ー北限のウミガメ研究でわかったことー（中止）
7月26日	三陸の鮭のふしぎにせまるー鮭生態と民俗ー（中止）
8月9日	三陸のあゆみ～宮古を中心に～（中止）
8月23日	三陸の海辺の植物の変化（中止）
9月13日	オオセッカと東日本大震災
9月27日	江戸時代いわてにやってきたクジラのはなし
10月25日	個性豊かな岩手の操り人形
11月8日	【特別公演】倉沢人形歌舞伎
11月22日	「チバニアン」について
12月13日	近世以前の岩手の製鉄ー築炉技術の進化ー
12月27日	いわての政治物語ー幕末・明治・大正ー
1月10日	岩手のトンボ2
1月24日	高山の生態系とニホンジカ
2月14日	郵便報知新聞と原敬
2月28日	岩手のウォール街「中ノ橋通」とお金の話（中止）
3月14日	南部・岩手の天然染料～藍・紫根・茜を中心に～

3月28日	雑学のススメ
-------	--------

- 11 県博バックヤードツアー※中止
※5月18日国際博物館の日記念事業
- 12 古文書入門講座※中止
- 13 ミュージアムコンサート※中止
- 14 考古学セミナー※中止
- 15 自然観察会（2回、延べ35人参加）
【期日】①7月5日（日） ②9月20日（日）
【場所】①滝沢市相ノ沢キャンプ場 ②大船渡市
- 16 地質観察会（1回開催、20人参加 ※1回中止）
【期日】10月25日（日）
【内容】釜石に見られる古生界の岩石と化石
- 17 博物館館園実習（全7日、10人参加）
【期日】8月20日（木）～27日（木）
- 18 文化財取扱等講習会（全2日、19人参加）
【期日】令和3年1月28日（木）～29日（金）
- 19 教員のための博物館の日（1回開催、38人参加）
【期日】12月27日（日）
【内容】展示解説、収蔵庫見学等
- 20 第11回博物館まつり代替事業（延べ159人参加）
【期日】11月14日（土）～15日（日）、11月21日（土）～23日（祝・月）
【内容】屋外版チャレンジはくぶつかん！を実施
- 21 たいけん教室～みんなのためそう～（全37回開催、延べ337人参加）
【期日】毎週日曜日開催（※4～6月中旬まで中止）
【内容】主に解説員による小学生対象のワークショップ
- 22 冬休みワクワク！ワークショップ（1回開催、延べ113人参加）
【期日】令和3年1月9日（土）
【内容】幼児～小学生向けのワークショップ
- 23 民家de写真展（4回開催、延べ2,471人参加）
【期日】①9月11日（金）～30日（水） ②10月3日（土）～11月23日（祝・月）
③12月1日（火）～令和3年2月28日（日） ④令和3年3月2日（火）～31日（水）
【内容】各部門に関する写真展を民家で開催
- 24 冬の写生会（2回開催、延べ28人参加）
【期日】①写生期間 12月12日（土）～令和3年1月11日（祝・月）
②展示期間 令和3年1月16日（土）～2月7日（日）
【内容】幼児～小学生向け館内資料を描き資料に親しむ
- 25 ミュージアムシアター（全7回、延べ91人参加）
【期日】毎月第1土曜日（※4～6月中止）
【内容】博物館講堂で名作映画を楽しむ
- 26 県博出前講座（17回、延べ839人参加）
【内容】学芸員が学校へ出向き館の資料を用いた授業等を実施

期日	依頼者	演題・イベント名ほか
5月27日	岩手県立平舘高等学校	令和2年度博学連携事業 「漁師の勲章 大漁着」
6月23日	岩手県立久慈高等学校	水質調査について
6月26日	八幡平市立柏台小学校	学校周辺の植物調べ
7月6日	岩手県立遠野高等学校	石碑・縄文土器の拓本
8月29日	盛岡市立河北児童センター保護者会クローバーの会	令和2年度第1回講習会 「児童センターとその周りの自然観察」
9月25日	盛岡市立仙北小学校	田んぼの鳥を守ること
10月9日	盛岡市立仙北小学校	岩手のカワシンジュガイ～未来に残そう わたしたちのふるさと～
10月27日	盛岡市立下橋中学校	岩手の化石

期 日	依頼者	演題・イベント名ほか
10月27日	盛岡市立仙北小学校	生物多様性のおはなし
11月28日	盛岡市立河北児童センター保護者会クローバーの会	令和2年度第2回講習会 「高松ノ池 白鳥・野鳥観察会」
12月15日	岩手県立盛岡となん支援学校	岩手の化石
12月26日	岩手県立盛岡第三高等学校	課題研究：陸域生態系2班「生物多様性」
1月21日	八幡平市立柏台小学校	昔のくらしと人々の知恵
1月22日	岩手県立岩谷堂高等学校	津波で被災した資料の再生
2月5日	盛岡市立仙北小学校	原敬と新渡戸稲造
2月18日	滝沢市立滝沢小学校	昔のくらしと人々の知恵
3月5日	岩手県立盛岡となん支援学校	“世界遺産「平泉」について及び縄文～平安の遺物見学”

2 県立美術館

(1) 岩手県立美術館協議会の開催状況

区分	期 日	場 所	内 容
第1回	令和2年12月10日	県立美術館 会議室	① 令和元年度における意見・要望対応 ② 令和2年度美術館事業実施状況 ③ 令和3年度事業計画案・企画展概要案 ④ 美術館運営

(2) 利用状況

[単位：人、日]

区分	常設展					企画展					観覧者数の計
	観覧者数				開催 日数	観覧者数				開催 日数	
	小中 高生	大学 生等	一 般	小 計		小中 学生	高・大 生等	一 般	小 計		
4月	3	6	91	100	18				【中止】		100
5月	7	10	176	193	21				【中止】		193
6月	35	14	304	353	25				【中止】		353
7月	74	24	525	623	24				【中止】		623
8月	86	28	689	803	27				【中止】		803
9月	264	14	250	528	26	328	495	2,055	2,878	22	3,406
10月	808	1	266	1,075	23	195	202	2,076	2,473	27	3,548
11月	185	27	299	511	25	287	180	9,375	9,842	16	10,353
12月	14	36	68	118	24	377	566	16,479	17,422	24	17,540
1月	5	60	125	190	18	15	64	950	1,029	14	1,219
2月	58	17	168	243	24	34	102	2,001	2,137	14	2,380
3月	135	28	160	323	26	57	174	2,199	2,430	18	2,753
計	1,674	265	3,121	5,060	281	1,293	1,783	35,135	38,211	135	43,271

(3) 展示事業

ア 常設展の開催

[単位：人]

区 分	会 期	観覧者数
第4期展示	令和2年4月1日～令和2年4月19日	98（4月1日以降）
第1期展示	令和2年4月24日～令和2年7月26日	1,150
第2期展示	令和2年7月31日～令和2年10月18日	1,949
第3期展示	令和2年10月24日～令和3年1月24日	1,265
第4期展示	令和3年1月30日～令和3年3月31日	566（3月31日まで）

イ 企画展の開催

[単位：人]

事業名	会 期	観覧者数
ムーミン展 THE ART AND THE STORY	中止	0
Human and Animal 土に吹き込まれた命	中止	0
小さなデザイン 駒形克己展	令和2年9月5日～11月3日	7,065
東日本大震災復興祈念 東山魁夷 唐招堤寺御影堂障壁画展	令和2年11月14日～12月27日	25,478
唐武と芸術写真の時代	令和3年1月16日～2月14日	2,786
アートフェスタいわて2020	令和3年2月27日～3月21日	2,795

(4) 教育普及事業

ア 展示関連事業

(ア) 企画展教育プログラム

- ・ ギャラリートーク……学芸員による展示作品の解説
【期日】企画展の開催ごとに開催 【参加者数】868人
- ・ 企画展関連講座等

[単位：人]

内 容	講 師 等	期 日	参加者数
ムーミン展講演会「トーベ・ヤンソンの描く闇の妖精たち」	祖父江 慎氏	令和2年4月11日	【中止】
ムーミン展講演会「ムーミンと浮世絵～トーベと日本の接点をめぐって」	村瀬 可奈氏	令和2年5月16日	【中止】
Human and Animal展開催記念講演会「土に吹き込まれた命 動物たちのまなざし」	西 マーヤ氏	令和2年6月13日	【中止】
Human and Animal展ワークショップ「わたしの中のHuman and Animal」	安藤 郁子氏	令和2年7月5日	【中止】
Human and Animal展アーティストトーク	奈良 美智	令和2年8月9日	【中止】
駒形克己展アーティストトーク		令和2年9月5日	96
駒形克己展ワークショップ		令和2年9月6日 9月12日、9月13日、10月11日	97
駒形克己展開催記念講演会「本が生まれるプロセス」	駒形 克己氏	令和2年10月10日	60
東山魁夷展開催記念講演会1「鑑真和上の教えと東山魁夷画伯」	西山 明彦氏	令和2年11月14日	58
東山魁夷展記念講演会2「東山魁夷 旅と芸術」	尾崎 正明氏	令和2年11月28日	58
唐武と芸術写真の時代講演会「唐武の写真：表現の変遷とその精華」	竹葉 丈氏	令和3年1月16日	【中止】
唐武と芸術写真の時代展ワークショップ「あそぶ・まなぶ・スマホカメラ」	伊藤 隆宗氏	令和3年2月7日	22

(イ) 常設展教育プログラム

- ・ コレクショントーク……学芸員による常設展示作品の解説
【期日】毎月第2・第4土曜日に年間25回開催（うち8回中止）【参加者数】242人
- ・ 常設展関連講座
3回実施 【参加者数】122人
- ・ 子ども向け鑑賞ツールの運用

イ 美術普及事業

(ア) スタジオプログラム

- ・ オープンスタジオ
 【期日】 令和2年8月1日～2日 【参加者数】 91人
 【期日】 令和2年12月26日～27日 【参加者数】 120人
- ・ アートデオヤコ……親子でいろいろな素材に触れて楽しむワークショップ
 【期日】 毎月実施（うち1回中止） 【対象】 3～6歳児と保護者 各5組
 【参加者数】 114人

(イ) 美術プログラム

[単位：人]

内 容	期 日	参加者数
館長講座	令和2年5月23日（中止）、7月18日、10月24日、2月6日	52
学芸員講座	令和2年9月26日、12月5日	77

(ウ) アウトリーチ事業

- 【期日】 令和2年7月14日（岩手県立生涯学習推進センター） 【参加者数】 78人
- 令和2年7月23日（山田町教育委員会） 【参加者数】 10人
- 令和2年9月3日（宮古市立重茂小学校） 【参加者数】 7人
- 令和2年10月3日（盛岡市区界高原少年自然の家） 【参加者数】 12人
- 令和2年10月16日（葛巻町立葛巻中学校） 【参加者数】 37人
- 令和2年10月22日（八幡平市立安代中学校） 【参加者数】 51人
- 令和2年11月10日（八幡平市立松尾中学校） 【参加者数】 35人
- 令和2年11月18日（盛岡私立牧堀小学校） 【参加者数】 25人
- 令和2年11月20日（雫石町立御明神小学校） 【参加者数】 22人
- 令和3年2月4日（八幡平市立大更小学校） 【参加者数】 57人

(エ) アーティストトーク

実施なし

(オ) 映像プログラム

アートシネマ上映会…美術に関連する作品等幅広いラインナップで上映

期 日	内 容	鑑賞者数
令和2年4月26日	ムーミン谷とウインターワンダーランド	【中止】
令和2年5月17日	グランド・ホテル	【中止】
令和2年6月21日	若沖と江戸絵画 ようこそプライスさんの世界へ	30
令和2年7月19日	東京五輪音頭	12
令和2年8月23日	こねこ	37
令和2年9月20日	雄呂血	50
令和2年10月18日	ルノワール 陽だまりの裸婦	55
令和2年11月22日	生誕100年 東山魁夷 風景の旅人～山と海 そして心の旅～	60
令和2年12月20日	グランド・ホテル	40
令和3年1月17日	メッセージ	39
令和3年2月14日	愛情物語	44
令和3年3月21日	世界の名画 究極の画家・ベラスケス	75

ウ 来館者対応事業

- (ア) 美術館探検「てくてくツアー」 【期日】 年6回（うち2回中止） 【参加者数】 22人
- (イ) 団体対応 【期日】 随時 【利用者数】 36人
- (ウ) 美術相談 【期日】 随時
- (エ) ライブラリー企画 【期日】 年6回
- (オ) ファミリータイム 【期日】 毎月第2木曜日・第4土曜日
 【参加者数】 113人

(5) 広報事業

- ア 美術館ニュース「アプリーレ」……年2回
- イ 企画展チラシ、ポスター……企画展の開催の都度
- ウ 常設展展示目録、ポスター……常設展の展示替えの都度
- エ 美術館スケジュール……年4回

(6) 美術品修復保存事業

美術品をより良い状態で保存し展示に活用するため、所蔵作品の修復を実施。

3 県立青少年の家

(1) 県南青少年の家

ア 主催事業

- (ア) 自然環境や地域の特性を生かした研修内容の充実を図った。
- (イ) ボランティアの育成と活用による研修活動の充実を図った。
- (ウ) 関連施設・団体との連携による機能の活用を図った。

イ 研修活動

- (ア) 団体等の研修目的や活動計画に対応した弾力的な運営に取り組んだ。
- (イ) 研修プログラム作成のための事前協議の奨励に取り組んだ。
- (ウ) 職員研修の計画的な推進と利用団体に対する助言・指導の充実を図った。

ウ 利用の促進

- (ア) 関係教育機関、団体との連携による年間にわたる効果的な利用促進に取り組んだ。
- (イ) 施設開放と利用形態の多様化に対応した。
- (ウ) 利用者層の拡大と親しみやすい施設運営に取り組んだ。

エ 環境の整備

- (ア) 施設・設備の計画的な補修整備を行った。
- (イ) 研修環境の整備・改善及び情報提供を図った。
- (ウ) 環境に優しい施設及び環境美化に取り組んだ。

(2) 陸中海岸青少年の家

ア 主催事業

- (ア) 安全確保を念頭に活動内容の充実に努め、一部の事業において海の活動を取り入れたプログラムを展開することができた。
- (イ) ボランティアの育成とその活用に取り組んだ。
- (ウ) 近隣市町村を中心に関係者及び関係機関との情報交換を密にし、連携を図ることができた。

イ 研修活動

- (ア) 利用団体との事前打ち合わせに丁寧に対応し、利用者（団体）のねらいが達成されるよう支援に取り組んだ。
- (イ) 施設利用について、利用者のニーズに応じ、柔軟な対応をするよう取り組んだ。
- (ウ) 職員研修の計画的な推進と利用団体に対する助言・指導の充実を図った。

ウ 利用の促進

- (ア) 関係教育機関、団体との連携による年間にわたる効果的な利用促進に取り組んだ。
- (イ) 近隣市町村への広報や季刊誌等により、利用促進に取り組んだ。
- (ウ) 利用者の立場に立ち、利用者の満足度を高める接遇を心掛け、対応することができた。

エ 環境の整備

- (ア) 施設・設備の計画的な補修整備を行った。
- (イ) 研修環境の整備・改善及び情報提供を図った。
- (ウ) 環境に優しい施設及び環境美化に取り組んだ。

(3) 県北青少年の家

ア 主催事業

- (ア) 自然環境や地域、施設の特性を生かし、研修内容の充実を図った。
- (イ) ボランティアの育成とその活用に取り組んだ。
- (ウ) 近隣の社会教育施設や地域団体等との連携強化を図った。

イ 研修活動

- (ア) 団体の研修目的や活動計画に対応した弾力的な運営に取り組んだ。
- (イ) 利用者のニーズに応じて、新しい研修活動プログラム（レク、創作活動等）を導入した。
- (ウ) 職員研修の計画的な推進と利用団体に対する助言・指導の充実を図った。

ウ 利用の促進

- (ア) 関係教育機関、団体との連携による年間におたる効果的な利用促進に取り組んだ。
- (イ) 施設開放事業を行い、広く地域住民に親しまれるように取り組んだ。
- (ウ) 利用者の意向に沿った管理運営に努め、満足度の向上を図った。
- (エ) 積極的な臨時開所や出前講座の実施、月2回程度の地元FMラジオ番組への電話出演等、ホームページ・ポスター・チラシ等で広報活動を展開した。

エ 環境の整備

- (ア) 施設・設備の計画的な補修整備を行った。
- (イ) 研修環境の整備・改善及び情報提供を図った。
- (ウ) 環境に優しい施設及び環境美化に取り組んだ。

【県立県南青少年の家 令和2年度主催事業及び自主事業】

- (1) 集団宿泊指導研修会 ①②
 - 【期日 | 参加者数】 ① 4月28日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 - ② 5月8日 40人
- (2) アドバイザー・スタッフ養成講座
 - 【期日 | 参加者数】 8月22日～23日 8人
- (3) 自然ワンダークラブ ①②③④
 - 【期日 | 参加者数】
 - ① 5月30日～31日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 - ② 8月22日～23日 18人
 - ③ 10月3日～4日 15人
 - ④ 1月16日～17日 10人
- (4) かるがも親子体験教室 ①②
 - 【期日 | 参加者数】
 - ① 7月4日 27人
 - ② 8月8日～9日 22人
- (5) 水と緑のフレンドシップ
 - 【期日 | 参加者数】 7月26日～30日 19人
- (6) 宿泊通学合宿
 - 【期日 | 参加者数】 11月15日～18日 14人
- (7) 親子de手作りクリスマス
 - 【期日 | 参加者数】 11月28日～29日 90人
- (8) かるがも親子のクリスマス
 - 【期日 | 参加者数】 12月12日～13日 52人
- (9) 冬のおもしろ体験ランド
 - 【期日 | 参加者数】 1月30日～31日 20人
- (10) 県南は～とふる♡Day
 - 【期日 | 参加者数】 11月13日、12月4日 12人
- (11) [自主事業]春山・秋山トレッキング ①②
 - 【期日 | 参加者数】 ① 5月14日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 - ② 10月15日 22人
- (12) [自主事業]ファミリートレッキング
 - 【期日 | 参加者数】 6月13日 22人
- (13) [自主事業]ふれあいフェスティバル
 - 【期日 | 参加者数】 8月30日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (14) [自主事業]サッカーフェスティバル ①②
 - 【期日 | 参加者数】 ① 9月12日～13日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 - ② 9月19日～20日 590人
- (15) [自主事業]栗駒山トレッキング
 - 【期日 | 参加者数】 9月24日 台風12号の接近のため中止
- (16) [自主事業]親子deチャレンジ!
 - 【期日 | 参加者数】 10月10日～11日 59人
- (17) [自主事業]レッツスケート ①②
 - 【期日 | 参加者数】 ① 1月16日 57人 ② 1月30日 50人
- (18) [自主事業]大人のワンダークラブ
 - 【期日 | 参加者数】 2月11日 8人

【県立陸中海岸青少年の家 令和2年度主催事業及び自主事業】

- (1) 自然体験活動セミナー
【期日|参加者数】 5月14日 50人
- (2) 海釣り道場
【期日|参加者数】 5月2日～3日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (3) 沢の果てまでイッテQ
【期日|参加者数】 8月9日 14人
- (4) 家族とふれあいデイキャンプinマリンランド陸中
【期日|参加者数】 8月29日 27人
- (5) マリンランド陸中杯グランド・ゴルフ交流会 ①②③
【期日|参加者数】 ①6月17日 33人 ②9月3日 59人 ③10月1日 78人
- (6) アドバイザースタッフセミナー①②③
【期日|参加者数】 ①7月11日 25人 ②7月18日 20人 ③9月12日 5人
- (7) マリンランド自然体験塾 ①②
【期日|参加者数】 ①海の子野外教室 8月3日～5日 25人
②雪ん子野外教室 1月7日～9日 6人
- (8) 季節の味わい～和菓子作り～
【期日|参加者数】 1月30日 21人
- (9) ハートフルキャラバン
【期日|参加者数】 通年 135人
- (10) やまびこキャラバン
【期日|参加者数】 通年 1,284人
- (11) [自主事業]ワンダフルネイチャー ①②③
【期日|参加者数】 ①4月25日 緊急事態発言発令により中止
②10月17日 25人 ③11月7日 43人
- (12) [自主事業]親子でエンジョイ海1day夜釣り
【期日|参加者数】 11月28日 15人
- (13) [自主事業]マリンランド陸中フェスタ「感謝まつり」
【期日|参加者数】 9月8日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (14) [自主事業]親子deチャレンジ!
【期日|参加者数】 10月10日～11日 17人
- (15) [自主事業]創作ひろば ①②
【期日|参加者数】 ①12月6日 25人 ②12月13日 26人
- (16) [自主事業]第42回陸中海岸剣道スポーツ少年団交歓会
【期日|参加者数】 2月13日～14日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (17) [自主事業]第17回マリンランド陸中フットサル交流会
【期日|参加者数】 2月20日 165人
- (18) [自主事業]第13回マリンランド陸中ミニバスケットボール交流会
【期日|参加者数】 2月27日～28日 530人

【県立県北青少年の家 令和2年度主催事業及び自主事業】

- (1) 野外活動セミナー
【期日|参加者数】 5月8日 29人
- (2) ジュニアフォレスターズ大作戦 ①②③
【期日|参加者数】
①6月14日 22人 ②10月3日～4日 19人 ③1月23日～24日 14人
- (3) 親子でアウトドアチャレンジ①②
【期日|参加者数】 ①5月30日 20人 ②5月31日 24人
- (4) わんぱく広場
【期日|参加者数】 6月28日 39人
- (5) サマーにこにこキャンプ ①②
【期日|参加者数】 ①7月18日 28人 ②7月19日 28人
- (6) サマーチャレンジキャンプ
【期日|参加者数】 7月28日～30日 24人
- (7) 親子でアウトドアクッキング①②
【期日|参加者数】 ①9月19日 31人 ②9月20日 29人
- (8) スケート場感謝デー
【期日|参加者数】 11月3日 346人
- (9) だれでもスケート教室①②③
【期日|参加者数】 ①11月1日 40人 ②11月8日 48人 ③11月15日 39人
- (10) スケートキッズ感謝デー
【期日|参加者数】 12月13日 208人
- (11) ウィンタースクール
【期日|参加者数】 2月6日～7日 28人
- (12) ステラパル冬遊塾
【期日|参加者数】 2月20日～21日 24人
- (13) [自主事業]いきいきグラウンド・ゴルフ大会 ①②
【期日|参加者数】 ①5月14日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
②9月16日 65人
- (14) [自主事業]ステラパル夏まつり
【期日|参加者数】 8月8日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (15) [自主事業]プラネタリウム鑑賞デー ①②③
【期日|参加者数】 ①6月28日 86人 ②9月19日 41人 ③12月13日 63人
- (16) [自主事業]レッツトレッキング
【期日|参加者数】 9月29日 18人
- (17) [自主事業]親子 de チャレンジ
【期日|参加者数】 10月10日～11日 16人
- (18) [自主事業]ステラパル冬まつり
【期日|参加者数】 2月11日 105人

[参考] 県内社会教育施設の設置・利用状況（県立を除く）

（※各項目の利用実績は、平成元年度実績）

1 図書館（平成2年4月1日現在）※令和2年度図書館・公民館図書館等実態調査より

	合 計	図書館	公民館等
施設数	53	46	7
職員数	507	470	37
（うち専任）	101	101	0
蔵書総冊数	5,197,117	4,958,203	238,914
年間受入冊数	159,943	149,562	10,381
貸出冊数	5,220,453	5,000,565	219,888

2 公民館（令和2年10月1日現在）※令和2年度社会教育基本調査より

	合 計	本館 計	本館		分館
			中央館	地区館	
施設数	219	142	19	123	77
職員数	526	459	107	352	67
（うち本務）	90	86	36	50	4
（〃 兼務）	109	91	30	61	18
（〃 非常勤）	327	282	41	241	45
利用団体数	39,703	34,815	6,176	28,639	4,888
利用者数	1,664,434	1,580,637	239,351	1,341,286	83,797
（うち団体）	1,573,564	1,491,247	228,974	1,262,273	82,317
（〃 個人）	90,870	89,390	10,377	79,013	1,480

3 博物館等（令和2年10月1日現在）※令和2年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所所管
施設数	112	69	43
職員数	579	379	200
（うち本務）	243	140	103
（〃 兼務）	82	61	21
（〃 非常勤）	254	178	76
※学芸員数（内数）	(103)	(89)	(14)
来館者数	1,753,086	662,530	1,090,556

4 青少年教育施設（令和2年10月1日現在）※令和2年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所所管
施設数	7	4	3
職員数	31	17	14
（うち本務）	9	8	1
（〃 兼務）	9	5	4
（〃 非常勤）	13	4	9
利用団体数	333	278	55
利用者数	41,216	25,986	15,230
（うち団体）	27,412	16,413	10,999
（〃 個人）	13,804	9,573	4,231

5 文化施設（令和2年10月1日現在）※令和2年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所所管
施設数	31	8	23
職員数	219	44	175
(うち本務)	133	29	104
(〃 兼務)	18	11	7
(〃 非常勤)	68	4	64
利用団体数	14,122	5,229	8,893
利用者数	1,859,117	320,630	1,538,487
(うち団体)	1,441,512	316,677	1,124,835
(〃 個人)	417,605	3,953	413,652

6 その他の社会教育施設（令和2年10月1日現在）※令和2年度社会教育基本調査より

	合 計	教育委員会所管	他所所管
施設数	216	58	158
職員数	645	70	575
(うち本務)	248	24	224
(〃 兼務)	50	20	30
(〃 非常勤)	347	26	321
利用団体数	77,010	10,407	66,603
利用者数	2,295,664	235,765	2,059,899
(うち団体)	2,216,079	225,035	1,991,044
(〃 個人)	79,585	10,730	68,855

第4節 次世代につなげる郷土芸能や文化財の継承

第1 部活動や地域と連携した取組などを通じた郷土芸能の保存と継承

郷土芸能の保存・継承を促進するため、児童生徒の部活動や地域と連携した取組などを通じた活動を推進した。

児童生徒の文化活動を支援することにより、本県芸術文化の次代の担い手が育つ体制づくりを推進した。

1 第43回岩手県高等学校総合文化祭 [単位：人]

部門	期日	会場	参加校数等	入場者数
郷土芸能	令和2年10月8日	北上市文化交流センター	16校 355人	0（無観客）

2 第44回全国高等学校総合文化祭 [単位：人]

部門	期日	会場	派遣学校名（派遣生徒数）
郷土芸能	7月31日～10月31日		北上翔南高等学校(51) 釜石商工高等学校(31) 動画によるWEB形式での開催

3 令和2年度セミナーサポート事業

新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止

4 岩手県中学校文化連盟への補助

【補助事業】第19回岩手県中学校総合文化祭

〔開催日〕令和2年11月20日～23日………展示発表部門：出展作品 2,103点

〔会場〕岩手県民会館

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年行われている舞台発表部門及び閉会セレモニーの開催を中止し、展示発表部門のみの開催となった。

第2 世界遺産登録の推進に向けた柳之御所遺跡の整備活用

地域の優れた歴史、文化を十分認識することにより、県民が地域の誇りと保存管理の重要性を再確認し次代に継承していくことの一つとして、「平泉の文化遺産」の世界遺産登録に向けた取組を着実に推進した結果、中尊寺ほか4資産が「平泉—仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—」として平成23年に登録された。

現在、柳之御所遺跡ほかの関連資産を追加登録するための調査を平成25年から継続実施している。

柳之御所遺跡については、奥州藤原氏の政庁として仏国土（浄土）建設の拠点となった場所であり、その顕著な普遍的価値を来訪者にわかりやすく伝えることができるよう、史跡公園としての整備活用を推進してきた。令和3年度開館予定の平泉世界遺産ガイドセンターと史跡公園との一体的な整備とするよう南端部の整備工事を進めている。

1 柳之御所遺跡整備調査事業

奥州藤原氏の政庁「平泉館」と推定されている柳之御所遺跡の史跡整備及び内容確認のための発掘調査を行った。併せて調査整備指導委員会を書面協議により開催した。

【総事業費】 82,236千円

2 平泉文化研究機関整備推進事業

令和2年度から、新たなガイドセンターの設置を見据え、研究計画を更新して県と国の研究機関との共同研究体制を強化し、進めている。

【総事業費】 3,960千円

第3 文化財の保存と継承

地域の歴史や風土の中で培われてきた伝統芸能や文化財等を内外に広く情報発信したほか、次代を担う子どもたちが郷土の歴史や文化を十分に理解し、進んで継承していけるよう様々な取組を支援した。

また、文化財保護に関する諸課題を解決する方策を検討し、県内文化財の保存・活用の基本的な方針を示すことを目的に、「岩手県文化財保存活用大綱」を策定した（令和3年3月策定）。

1 文化財の保存と管理

(1) 岩手県文化財保護審議会の開催状況

	期 日	会 場	審議事項
第1回	令和2年9月11日	県庁12階特別会議室	岩手県指定文化財の指定等について(2件)
第2回	令和3年2月5日	アイーナ5階会議室501	岩手県指定文化財の指定等について(1件)

(2) 文化財の指定等及び保持団体の認定

令和2年11月13日 岩手県教育委員会告示第8号

指定番号	名 称	保持団体
無民第49号	田代念佛剣舞	宮古市・田代念佛剣舞保存会

令和2年11月27日 岩手県教育委員会告示第10号

指定番号	名 称	保持団体
無民第48号	八木巻神楽 附 安政六年銘 獅子頭権現幕 獅子頭 2頭 明治三十三年銘〇神楽衣装（千早） ※附以下を追加指定	花巻市・八木巻神楽保存会

令和3年4月9日 岩手県教育委員会告示第1号

指定番号	種 別	名 称	員 数	所有者
有第270号	建造物	旧紫波郡役所庁舎	1棟	紫波町

(3) 文化財の保存修理及び保護対策事業

ア 文化財保存修理事業

[単位：千円]

事 業 名	補助事業者	総事業費	うち県費補助額
国指定文化財・指定史跡等保存整備（一般）事業	平泉町ほか8件	199,601	43,257
県指定文化財・修理・防災事業	奥州市ほか7件	94,776	47,388

イ カモシカ保護対策事業

[単位：千円]

事 業 名	補助事業者	総事業費	うち県費補助額
特別天然記念物カモシカ食害対策事業	住田町ほか1町	3,128	1,564

(4) 文化財の調査

ア 指定候補物件調査

種 別	名 称	実施期日
史跡	久慈城跡（久慈市）	令和2年7月27日
無形民俗文化財	田代念佛剣舞（宮古市）	令和2年8月15日
天然記念物	月山神社の松（奥州市）、侍浜松（久慈市）	令和2年12月23・24日
有形文化財	旧紫波郡役所庁舎	令和2年12月25日

イ 文化財パトロール事業

【総事業費】 1,389千円

ウ カモシカ特別調査事業

【総事業費】 2,158千円

エ カモシカ通常調査事業

【総事業費】 903千円

(5) 美術銃砲刀剣類の登録

【令和2年度登録件数】73件 【総登録件数】34,157件

2 埋蔵文化財の保護

(1) 県内遺跡発掘調査事業

ア 発掘調査

事業名	調査地区
北上川緊急治水対策事業（北条館跡）	紫波町
経営体育成基盤整備事業：真城南地区（中林下遺跡）	奥州市
経営体育成基盤整備事業：若柳中部地区（明神下遺跡）	奥州市
北上市特定公共下水道終末処理場建設事業（二子城跡）	北上市
農業競争力強化基盤整備事業：泉沢・中平地区（平清水Ⅰ・Ⅱ城跡）	野田村
主要地方道紫波江繋線星山地区道路改良事業（間野村遺跡）	紫波町
主要地方道一関北上線山下地区地域連携道路整備事業（境・山下遺跡）	奥州市

イ 試掘調査

事業名	調査地区
一般国道4号 水沢東バイパス	奥州市
主要地方道改良工事	紫波町、
地域連携道路整備事業	一関市、奥州市
河川激甚災害対策特別緊急事業	田野畑村
農地整備事業（経営体育成ほか）	紫波町、花巻市、野田村、二戸市、
三陸沿岸道路	洋野町、久慈市、普代村
農業水利施設保全合理化事業	奥州市
国営和賀中央農業水利事業	北上市
畑地帯総合整備事業	二戸市
農業農村整備事業調査	奥州市
農地中間管理機構関連農地整備事業	花巻市
基盤河川改修事業	紫波町
広域河川改修事業	釜石市
市町村支援	普代村

など合計30件

ウ 分布調査

事業名	調査地区
間伐・皆伐事業（林野庁）	釜石市、花巻市、雫石町、一戸町ほか
草地畜産基盤整備事業	金ヶ崎町、洋野町、久慈市
水沢防災除雪ステーション	奥州市
森林管理道	二戸市、大槌町、
森林環境保全整備事業（林野庁）	奥州市
主要地方道改良事業等	紫波町
災害関連緊急治水工事	釜石市
三陸沿岸道路（復興道路）	洋野町
砂防激甚災害対策特別緊急事業	岩泉町
地すべり防止事業	一戸町
基盤河川改修事業	雫石町
急傾斜地崩落対策事業	二戸市、一戸町
地域連携道路整備事業	岩泉町
農地整備事業	葛巻町
宮古盛岡横断道路（復興支援道路）	宮古市

など合計82件

(2) 埋蔵文化財緊急発掘調査事業

遺跡等の埋蔵文化財の実態把握及び開発事業との調整のために、市町村が実施する調査に対して、その経費の一部を助成した。

- ・発掘調査等 10市4町2村で実施

(3) 岩手県立埋蔵文化財センターの充実【埋蔵文化財センター受託事業】

発掘調査により得られた諸資料の整理及びデータ化を進めるとともに、機関誌の発行や研修会を主催して文化財の普及活用に取り組み、管理運営や教育普及活動事業の充実を図った。

ア 発掘調査【計11遺跡】

委託元	所在地	遺跡名
国土交通省 岩手河川国道事務所	紫波町	北条館跡
岩手県	北上市	二子城跡
	奥州市	境・山下遺跡、中林下遺跡、明神下遺跡
	紫波町	間野村遺跡
	野田村	平清水Ⅰ・Ⅱ遺跡
北上市	北上市	二子城跡

イ 報告書の発刊【計21遺跡】 15冊、各300部発刊

委託元	所在地	遺跡名
国土交通省	宮古市	高根遺跡
	山田町	沢田Ⅲ遺跡、間木戸1遺跡
	洋野町	北ノ沢Ⅰ遺跡、宿戸遺跡、鹿糠浜Ⅰ遺跡、北玉川遺跡、板橋Ⅱ遺跡、木戸場遺跡、中平遺跡
岩手県	奥州市	境・山下遺跡
	一関市	下渋民遺跡、勝善遺跡、根城館跡
	北上市	二子城跡
北上市	北上市	成田岩田堂跡

ウ 調査報告書（令和2年度概要）

令和2年度発掘調査略報 300部

エ 普及事業

(ア) 第41回埋蔵文化財展

【期間】令和3年1月22日（金）～24日（日）

【場所】アイーナ 小田島組☆ほーる

【内容】令和2年度の調査成果の速報展示を主体に、大船渡市内及び平成24年度以降に当センター、県教育委員会が実施した発掘調査で出土した遺物や写真パネル等を展示し、埋蔵文化財の魅力に触れる機会を創出した。

【参加者】204名

(イ) 令和2年度埋蔵文化財公開講座

【期日】令和3年1月23日（土）

【場所】アイーナ 小田島組☆ほーる

【内容】講演：「御所野遺跡の世界遺産登録に向けて－生きている遺跡・つなぐ遺跡」
講師：一戸町御所野縄文博物館館長 高田和徳氏

【参加者】130名

(ウ) 第41回埋蔵文化財発掘調査技術講習会

【期日】令和2年12月4日(金)

【場所】岩手県立博物館

【内容】講演：「弥生土器研究の現状と岩手県内資料の特徴」

講師：岩手大学教授 佐藤由紀男 氏

【参加者】40名

(エ) 所報「わらびて」の発行

【内容】年2回発行(142号～143号)

県教育委員会及び(公財)埋蔵文化財センター、市町村教育委員会の埋蔵文化財関係事業等についての情報掲載を行った。

3 文化財の積極的な活用

(1) 遺跡周知事業

文化財保護法第95条第1項の規定に基づき、遺跡に関する諸資料の整備とその周知徹底を継続して行うとともに、市町村担当職員の研修で指導・助言を行った。

ア 遺跡台帳の改訂(電算化)

イ 遺跡基本図の改訂(電算化)

ウ 台帳、基本図の複製配布

エ 現地確認調査等の事前協議

オ 市町村文化財担当職員等の研修会における指導・助言

カ 文化財保護法関連諸書類処理